

飯田市中学生期の文化芸術・スポーツ活動連携協議会
第1回文化部会 次第

日時：令和5年6月29日（木）

19：00～20：45

会場：市役所C311～313

1 開 会

2 あいさつ（部会長）

3 報告事項

- ・5/24 協議会の振り返り

4 協議

（1）全体協議

- ・取組の全体像、目指す姿（理念）についての確認

（2）グループ協議

○現在の部活動の実態

○部活動アンケートの結果から（中学生のニーズと地域資源の比較）

① 前回出された課題

- ・課題1 活動の場に係ること について

- ・課題2 大人と生徒の関わり方 について（指導者）

② 具体的な対応策について

（3）まとめ・共有

- ・各グループで協議されたことの共有

5 アドバイザーからのお話

6 その他、連絡

- ・次回の部会について

期日 7月31日（月）～8月3日（木）または8月7日（月）～9日（水）

内容

7 閉 会

令和5年度 飯田市中学生期の文化芸術・スポーツ活動連携協議会委員

氏 名	所属団体等	備 考	グループ	担当
飯野 雄一郎 <small>いいの ゆういちろう</small>	飯田市教頭会（鼎中学校）	文化部会	4	○
今村 光利 <small>いまむら みつとし</small>	伊那谷研究団体協議会	本部会・文化部会	5	◎
大澤 幸弘 <small>おおさわ ゆきひろ</small>	飯伊吹奏楽連盟事務局	本部会・文化部会	6	
亀井 裕太郎 <small>かめい ゆうたろう</small>	飯田市公民館主事会（松尾公民館）	文化部会	4	
木田 敬貴 <small>きだ たかき</small>	NPO法人いいた人形劇センター事務局	文化部会	5	
桑原 利彦 <small>くわばら としひこ</small>	I I D A W A V E	文化部会	6	○
塩澤 哲夫 <small>しおざわ てつお</small>	飯田文化協会	本部会・文化部会	4	◎
下島 昌子 <small>しもじま まさこ</small>	下伊那合唱事務局	文化部会	5	○
手塚 俊尚 <small>てづか としなお</small>	南信美術会（飯田市美術博物館）	本部会・文化部会	6	
牧島 晃 <small>まきしま あきら</small>	学校法人コア学園飯田コアカレッジ	本部会・文化部会	4	
三浦 宏子 <small>みうら ひろこ</small>	おもしろ科学工房	本部会・文化部会	5	
山崎 啓 <small>やまざき けい</small>	飯田市校長会（竜丘小学校）	本部会・文化部会	6	◎
山崎 久孝 <small>やまざき ひさたか</small>	飯田市PTA連合会（遠山中学校）	文化部会	4	
内田 総一郎 <small>うちだ そういちろう</small>	南信教育事務所飯田事務所指導主事	アドバイザー	5	
伊藤 弘	飯田市教育委員会生涯学習・スポーツ課長		—	
本島 秀勇	飯田市教育委員会生涯学習・スポーツ課係長		4	
氏原 理恵子	飯田市教育委員会生涯学習・スポーツ課係長		5	
樋口 晋哉	飯田市教育委員会生涯学習・スポーツ課主査		6	
賜 正俊	部活動地域移行支援コーディネーター		—	

☆ 前回協議会で出された課題の整理

	課題	対応策
<p>1 活動の場に関係すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・既存団体が、現在の中学校部活動をそのまま受け入れることはできない。 ・地域間によるばらつきがあり、それによって体験各差が生まれている。 ・多様なニーズに応える場づくりが難しい。 ・<u>地域と中学生がつなげる場がない。</u> ・既存の団体が受け入れられるための体制づくり。 	<p>・既存の団体の把握。受け入れの持続可能とするための支援。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校と受け入れ可能な団体との連携を進めるコーディネーターの役割
<p>2 生徒と大人の関わり方(指導者)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者の確保 ・指導者の育成システムがない。 ・指導者の質の担保 	<p>・指導者確保に向けた対応策</p> <p>地域内の潜在指導者の掘り起こし</p> <p>企業との連携による人材の開拓</p> <p>指導者バンクの創設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者の育成・質の担保 ・指導者研修会の開催 ・動画コンテンツの作成
<p>3 生徒・保護者等に係ること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域クラブへ移行の趣旨やその必要性についての理解不足 ・新たな費用負担の発生 ・移動に係る送迎の負担の発生 ・経済的困窮家庭への支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒のニーズの把握 ・困窮家庭への支援 ・部活動地域移行の目的の理解促進
<p>4 学校に係ること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の地域クラブとの連携のあり方 ・学校施設の貸し出し・管理の方法について ・主にこれまで学校が担ってきた生徒指導等の問題への対処をどうするか。 ・クラブでの指導を希望する教員の把握と兼務申請をどのように進めるか 	<ul style="list-style-type: none"> ・大会の在り方の検討、見直し ・兼職兼業の制度の周知と活用しやすい環境づくり
<p>5 その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運営主体はどこか。運営組織をどのように構築するか。 ・他町村との連携 ・外部指導者への謝金、指導者への研修費の補助等は考えられないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行政と関係団体、学校との連携体制の構築 ・コーディネーターの配置により連携推進 ・地元企業との連携 ・財源確保の取組、寄付金、ふるさと納税等

★取組の目的

中学生が、ウェルビーイングを感じながら、地域の中で、主体的に様々な文化芸術・スポーツ活動に取り組むことを通じて、心身の健やかな成長と豊かな社会性を育む

- 1 生徒がやりたい文化芸術・スポーツをできる地域環境をつくる
- 2 生徒が文化芸術・スポーツの楽しさを実感できる場をつくる
- 3 生徒が生涯にわたり文化芸術・スポーツに親しむ意識と習慣を育む
- 4 高い技能レベルをもつ生徒を地域で育む

★R1からこれまでの取組

<取組の前提> 学校教育と社会教育との連携による取組

学校教育

- ・部活動方針の遵守
- ・生徒が主体となる部活動 等

地域移行に向けた土台づくり

- 1 生徒の主体性を基軸とした活動(冬季・ジブンチャレンジ期間)
- 2 良好なコミュニケーションでつながるチームづくり (筑波大学ADとの研修会等)
- 3 文化芸術・スポーツ活動時間の適正化 (部活動総時間数 665時間→430時間)
- 4 心身の成長を支える指導の適正化(指導者の心得6か条・筑波大学ADとの研修会)

社会教育

- ・全市民競技別スポーツスクール
- ・指導者研修会 等

・部活動地域移行→中学生のためのより良い文化芸術・スポーツ活動の場を地域ぐるみでつくっていく ≠ これまでの部活動
従来の部活動をそのまま移行するものではない

・大切にしたいこと「部活動の意義：異年齢との交流における人間関係の構築、自己肯定感や責任感、連帯感の育成」「指導者の心得6か条」

「子どものため」をアップデートさせよう

- ・一つのことにも脇目もふらず ⇒ 多様な経験、多様な人との出会い
- ・長時間練習による能力の向上 ⇒ 科学に基づいた効率的な練習による能力の向上

★R5～ <部活動地域移行>

今後の中学生の活動イメージ



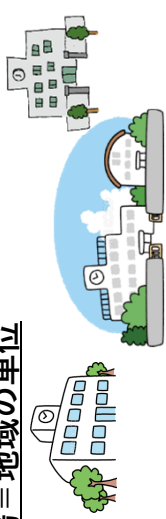
<中学生の志向>

- ✓文化芸術・スポーツを楽しみたい
- ✓多様な種目を楽しみたい
- ✓特定種目の技能、競技力を高めたい

主体的な参加

★中学生の主体的な活動の場＝地域の単位

- 1 中学校区…歩いて行ける身近な活動の場
【総合型地域スポーツクラブ・地区サークル】
- 2 全市…多様なレベルやニーズに応じた活動の場
【全市民競技別スポーツスクール(R1～先行実施)、スポーツ協会、民間クラブ】
- 3 飯田下伊那…希少種目や限定的な指導者による活動の場(相撲、ラグビー等)



★中学生が文化芸術・スポーツを楽しめる環境づくりのための連携協議会の設立 (文化部会とスポーツ部会)
文化芸術・スポーツ分野の関係者が集い、中学生期の現状や課題について意見交換し、今後の方向性を協議する

実施体制(案)

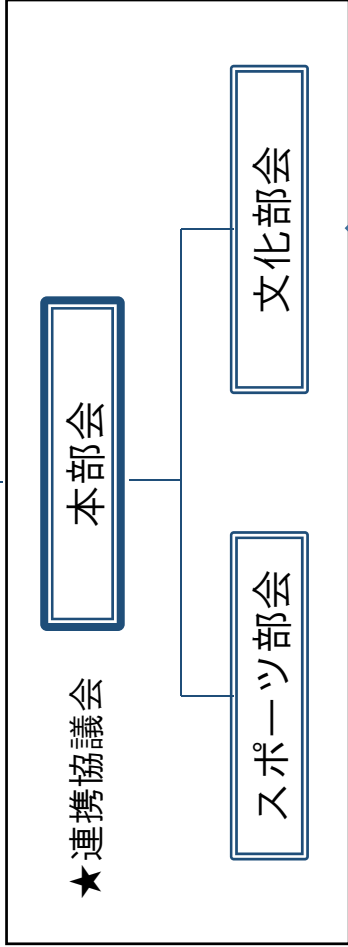
★部活動地域移行支援
コーディネーター

教育委員会

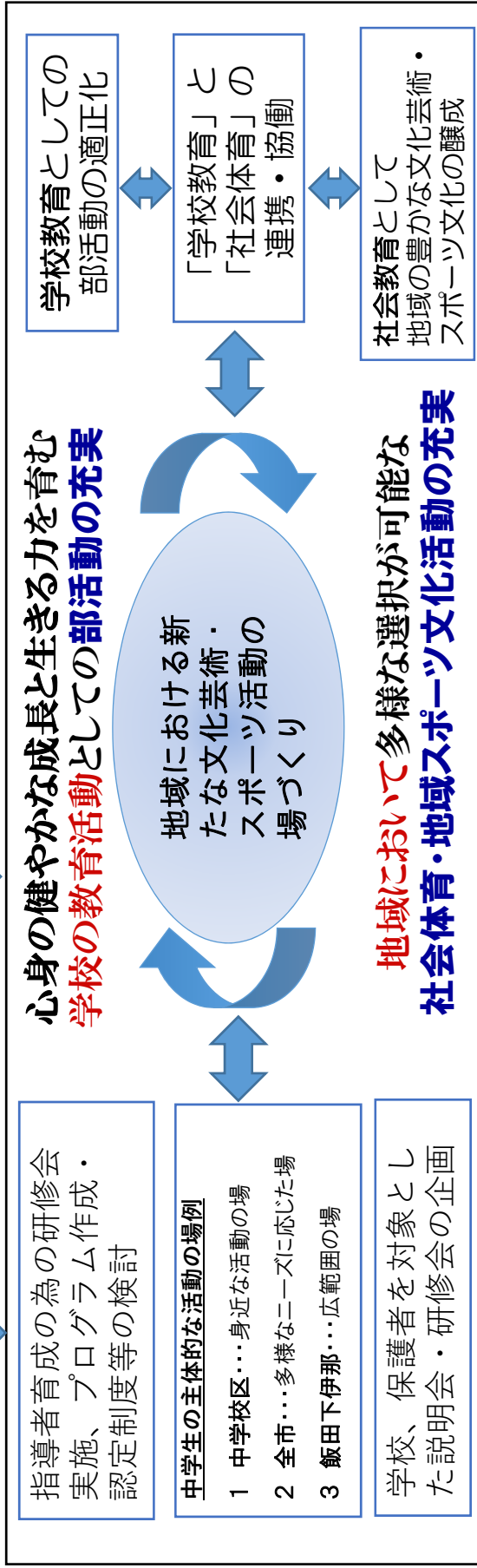
学校教育課、生涯学習・スポーツ課

＜協議会 構成メンバー＞

小中学校長会・教頭会、公民館、保護者代表、
社会教育委員会、下伊那教育会、
スポーツ推進審議会、飯田市スポーツ協会、
スポーツ推進委員会、スポーツ少年団、
総合型地域スポーツクラブ、民間クラブ、
飯田文化協会、伊那谷研究団体協議会、
文化芸術活動関係者 等の代表者、
外部アドバイザー



連携・実施



A 小学校

B 中学校

C 中学校

高校生・大学生

障がい者の方

地域の大人

R4 飯田市中学校 文化部活動人数

学校	飯田東中			飯田西中			緑ヶ丘中			竜東中			竜峡中			旭ヶ丘中			鼎中			高陵中			遠山中			計					
	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3			
学年							1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3
合唱							1	6	1							3	5	8										4	11	9			
吹奏楽	5	6	11	3	6	15	10	10	15	7	7	6	12	5	5	10	19	9	6	8	9	23	8	26	3	1	2	79	70	98			
美術・芸術	13	9	8				11	20	24				10	6	8	21	12	12	12	19	11	26	17	12				93	88	77			
技術							13	27	18																			13	27	18			
理科																												0	0	4			
コンピューター・情報							9	14	7							15	14	12				15	14	13				46	45	46			
家庭科	3	4																										3	4	0			
人形劇	2	2	1	5	1	2	0	0	0	2	4	2				2	5	6	4	4	2	2	9	4				17	25	17			

部活数

文化部員数(人)	23	21	24	8	21	33	51	71	65	9	11	8	22	11	13	51	55	47	22	31	22	66	48	0	3	1	2	255	270	269
男子	9	6	9	2	8	9	25	34	11	2	4	3	3	3	3	15	14	13	6	6	6	15	18	17	1	0	0	78	93	70
女子	14	15	15	6	13	24	26	37	54	7	7	5	19	8	11	36	41	34	16	25	16	51	30	38	2	1	2	177	177	199
生徒数(人)	65	65	69	72	74	79	211	204	227	22	26	23	51	45	47	172	185	203	105	118	125	176	170	167	7	7	13	881	894	953
男子	35	40	31	35	36	32	120	103	119	8	8	12	24	22	25	92	93	101	47	61	65	76	91	75	4	3	8	441	457	468
女子	30	25	38	37	38	47	91	101	108	14	18	11	27	23	22	80	92	102	58	57	60	100	79	92	3	4	5	440	437	485
加入率(%)	35.4	32.3	34.8	11.1	28.4	41.8	24.2	34.8	28.6	40.9	42.3	34.8	43.1	24.4	27.7	29.7	29.7	23.2	21	26.3	17.6	37.5	28.2	32.9	42.9	14.3	15.4	28.9	30.2	28.2
男子	25.7	15	29	5.7	22.2	28.1	20.8	33	9.2	25	50	25	12.5	13.6	8	16.3	15.1	12.9	12.8	9.8	9.2	19.7	19.8	22.7	25	0	0	17.7	20.4	15
女子	46.7	60	39.5	16.2	34.2	51.1	28.6	36.6	50	50	38.9	45.5	70.4	34.8	50	45	44.6	33.3	27.6	43.9	26.7	51	38	41.3	66.7	25	40	40.2	40.5	41

(県の調査から)

- ・令和3年度飯田市中学校文化部の加入率は、29.3% (男子17.3% 女子41.1%)
- ・令和3年度飯田市中学校運動部の加入率は、52.9% (男子60.4% 女子45.4%)
- ・令和3年度飯田市中学校運動部系社会体育等参加加入率は、14.4% (男子19.04% 女子9.7%)
- ・令和3年度「地域において実施されている社会文化活動」があるとの回答は人形劇以外はない。
- ・令和4年度調査にあたり各校との聞き取りの中で、文化部に関わる社会教育の受け皿はほとんどなく、外部指導者が土日等に学校での練習に参加して指導したり、人形劇フェスタが近づく和外部指導者により指導していただく学校が多い。顧問による部活動指導がほとんどである。
- ・人形劇部のうち、高陵中は黒田人形部。竜峡中の今田人形は総合的な学習の時間に縦割りでの活動。緑ヶ丘中は人形劇部はあるが入部者がいない。
- ・生徒数の減少(指導する職員も減少)に伴い、部活動の再編をしている学校がある。(飯田東中、飯田西中)
- ・学校間を超えた部活動や合同での大会参加はない。

令和4年度部活動アンケートによる生徒のニーズと地域資源の比較

○設問：今後、どんなスポーツ・文化活動を体験してみたいですか？文化活動は下記の1～17の中から選択してください。（複数選択可）

- 1吹奏楽 2歌、合唱 3その他の音楽活動や体験 4演劇、芸能活動（人形劇、和太鼓、獅子舞） 5美術活動（絵画や造形） 6美術活動（漫画・イラスト） 7コンピュータ関連（プログラミング・動画編集）
 8科学や自然に関する活動 9数学に関する活動 10機械や木工などの工作活動 11書道、茶道、華道 12囲碁・将棋 13文芸（和歌・朗読） 14家庭（調理・手芸） 15英語などの外国語活動・国際交流
 16その他（自由記述）

※（ ）の数字は中学生が活動に参加している社会教育団体の数

	総計		全市	飯田東中学校		飯田西中学校		旭ヶ丘中学校		高陵中学校		鼎中学校		緑ヶ丘中学校		竜峡中学校		竜東中学校		遠山中		
	生徒ニーズ	社教団体 ジアンチャ レンジ		生徒ニーズ	社教団体	生徒ニーズ	社教団体	生徒ニーズ	社教団体	生徒ニーズ	社教団体	生徒ニーズ	社教団体	生徒ニーズ	社教団体	生徒ニーズ	社教団体	生徒ニーズ	社教団体	生徒ニーズ	社教団体	生徒ニーズ
1 吹奏楽	217	15 (3)	4	24	0	8	2	45	0	49	5	23	1	42	2	13	1	13	0	2	0	0
2 歌、合唱	121	52 (3)	2	13	5	8	7	27	3	18	14	21	5	25	8	6	3	1	0	1	0	1
3 その他の音楽活動や体験	74	0	0	11	0	7	0	15	0	14	0	10	0	15	0	1	0	1	0	0	0	0
4 演劇、芸術活動 (人形劇、人形浄瑠璃、和太鼓、獅子舞)	67	25 (10)	3	8	3	0	5	14	1	13	3	12	2	15	2	3	3	2	1	2	2	2
5 美術活動（絵画や造形）	183	22	2	17	3	7	1	35	2	39	6	28	3	40	5	12	0	5	0	2	0	0
6 芸術活動（漫画・イラスト）	208	0	0	17	0	6	0	52	0	42	0	36	0	42	0	9	0	4	0	1	0	0
7 コンピュータ関連 (プログラミング・動画編集)	296	7 (1)	0	24	0	13	1	73	1	54	1	49	2	62	2	14	0	7	0	2	0	0
8 科学や自然に関する活動	117	12 (1)	0	12	1	4	3	31	2	14	1	18	1	25	2	7	2	6	0	1	0	0
9 数学に関する活動	54	0	0	6	0	2	0	13	0	6	0	8	0	15	0	3	0	1	0	0	0	0
10 機械や木工などの工作活動	131	1	0	7	0	3	0	26	0	17	0	29	1	40	0	5	0	4	0	1	0	0
11 書道、茶道、華道	156	26 (3)	2	14	5	8	2	39	2	22	5	22	3	44	3	4	2	3	1	1	1	1
12 囲碁・将棋	91	10 (1)	2	4	2	2	3	24	1	14	1	14	1	24	0	3	0	6	0	0	0	0
13 文芸	27	48 (4)	4	2	8	1	4	6	8	5	8	5	6	7	4	1	5	0	1	0	0	0
14 家庭（調理・手芸）	222	47 (1)	1	22	6	9	3	48	3	42	3	32	12	52	13	10	5	7	0	2	1	1
15 英語などの外国語活動・国際交流	103	11	4	11	0	4	0	18	0	13	1	20	3	27	2	9	0	1	1	0	0	0
16 その他	16	0	0	2	0	4	0	3	0	1	0	4	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0
総計	2,083	276 (27)	24	194	33	86	31	469	23	363	48	331	40	475	43	100	24	65	5	15	5	5

☆ 目的 中学生が、ウェルビーイングを感じながら、地域の中で、主体的に様々な文化芸術・スポーツ活動に取り組むことを通して、心身の健やかな成長と豊かな社会性を育む

★ポイント★

- 「目指す姿」について
- 大人と生徒の関わり方について
- 活動の場（環境）の整備について